



伝統の北御牧地区一周駅伝大会が  
開催されました

北御牧地区伝統の、地区一周駅伝大会が2023年11月25日に開催され、中学生と一般参加走者が晩秋の北御牧地区を駆け抜けました。今後も地域有志の実行委員・ボランティアが支える活動として、伝統のたすきが繋がれていきます。

# 御牧の 郷だより

MIMAKI NO SATO DAYORI

No. 40



10月28日・29日 第17回北御牧地区生涯学習作品展が開催されました



# 藻谷ゆかりさん講演会

## 「中学校2クラス維持のため学区を自由に」と提言



御牧ふれあいの郷づくり協議会主催、北御牧小学PTA・北御牧中学校PTA後援の「地域づくり講演会」が11月18日土曜日の午後1時半から北御牧公民館2階講堂にて経営エッセイスト・巴創業塾主宰の藻谷ゆかりさんを講師に「ほどよく、一流の田舎を創造する『山奥ビジネス』の成功事例」と題し、開かれました。

藻谷さんは21年前に首都圏から芸術むらに移住をされました。山奥でもビジネスチャンスはある、との観点から各地を取材され、その経験から北海道東川町の「写真甲子園」活動と山梨県小菅村の村民が先生になる「多摩川源流大学」などの紹介がありました。

北御牧地区には、景観に恵まれ東京まで2時間で行ける地理的条件を備え、温泉も豊富でハイバリューローインパクトのビジネスを活かす資質があると話します。ブームになっているキャンピングカーでペットなどと自由に旅し、好きな場所で泊まりたいとの要望に応えるため、公民館などを活用する「民パーク」の場として、一流の田舎である北御牧こそふさわしい、交流人口を増やすことにつながるとのアイデアを示されました。

また、北御牧は学ぶ場にふさわしいと「教育移住」をされました。そして人口減少の歯止めは若い女性を呼び込むことであり、子供が通う小学校中学校は2クラスを維持し、お互いを競い交流をしてゆくことが大切と強調されました。

解決策の一つとして、北御牧中学校へ、東部中学校からも学区を越えて入学できるという小規模特認校制度の紹介があり、これは市の教育委員会が認めれば実施できるというものです。少人数教育を特長とする北御牧中学

校での教育が受けられ、これにより、学年2クラスの維持ができることにつながります。

アンケート結果をしてみると、講演の内容については大変良かった、良かったとを合わせ大半が評価していました。また「地域ビジネス」への興味関心も半数が評価しています。そして北御牧地区での地域ビジネスの資源があると感じた人も半数ありました。

「ポイントは、温泉と自然と人々のつながり。3つの温泉があり、身体教育医学研究所があり自然環境が豊かで、火のアートなど色濃い人々のつながりがある。これらをつなげて行くことこそ必要だ」とのコメントです。

小規模特認校制度について、北御牧小学校PTA井出広美会長は「東御市の中で北御牧中学校の少人数の行き届いた教育を受けるか、大人数の東部中学校に行くかを好みに選べるのは、良いことだ」と話します。

アンケートでも「学区については、全国的に不登校の子どもたちが学区外に通学している存在があり、学区外に行けるよう市としても応援すべき」「小規模特認校は、認可有ればすぐ可能。藻谷さんにも一緒に頑張ってもらおう」「小規模特認校の実現のため、皆で力を合わせて頑張りたい」とありました。

講演会の後で藻谷さんを囲んだ駄弁りカフェが開かれ、活発な意見や感想が出されていました。

## 9月2日 花火大会が開催されました



## 7回目となる天空の芸術祭 北御牧地区と海野宿で開催

東京藝術大学と東御市との域学連携事業「天空の芸術祭」が10月14日から11月11日まで（鑄金研究室 IMONO Collection in Naganoは10月7日から梅野記念絵画館にて）開催されました。

芸術むら公園、観音寺、北御牧商工会館や、白鳥神社、海野宿歴史民俗資料館など海野宿地区で、藝大生による作品展示とともに、北御牧小中学校生の作品が展示されました。

また藝大鑄金研究室によるワークショップが北御牧庁舎にて、油画5研による「東御の土から水彩絵の具をつくってみよう」が北御牧中学校で開催。藝大と市民との多彩な交流が行われました。



### 講話「アートで地域のまちづくり」 武蔵野美術大学三澤一実教授

10月21日梅野記念絵画館にて  
開催されました

羽毛山出身、東京藝大を卒業し現在は武蔵野美術大学教授である三澤一実さんによる「アートで地域のまちづくり」と題する講話が10月21日午後に梅野記念絵画館にて開かれました。

展示中の抽象絵画作品をテーマに出席者一人一人がどう感じるか感想を話し合いました。

三澤さんは「絵画を眺めお互いの感想を述べ合う対話型鑑賞は、見た感じを言葉にし、他人の感想に耳を傾けてその作品の感じ方を深めてゆきます。小中学生では学



力の向上に結びつき、ビジネスマンの場合には自分で判断する力につながり、高齢者になると認知症予防に効果があります」と対話型鑑賞の効用を話していました。

## ちょっと聞きたい認知症の話

皆さんの会合に専門家が30分ほどお邪魔します

自分も家族もご近所も…誰もがなりうる身近な病気、認知症。正しく理解することで、ちょっとした不安も和らぐはずです。また、予防にも役立ちます。

地域や団体の会合で約30分お時間をいただければ、専門家がわかりやすく伝えます。必要に応じて個別のご相談にも応じます。皆さんにご負担いただく費用はありません。

どんな会合でも結構ですので、ぜひ聞きたい、というご希望があれば、下記事務局までご連絡ください。



**講師** ケアポートみまきマネジメントセンター／主任ケアマネージャー 田中拓哉

**申込先** 御牧ふれあいの郷づくり協議会事務局 67-1010

※講師派遣を希望される会合の日時・場所と概ねの参加人数をお知らせください。

## 北御牧市民交流サロン 北御牧を描く 公募展・表彰式が開催されました



### 編集後記

北御牧地区内の「Hot」な出来事や行事などお知らせする広報誌として「御牧の郷だより」も初回号から数えても40号となりました。

これからも、より沢山の方に楽しんで頂けるよう研鑽していきたいと思っております。今後とも広報誌「御牧の郷だより」をよろしく願いいたします。

編集部 関 和貴

### 北御牧の人の動き

総人口	4,501人(-17人)	転入	3人	出生	0人
男	2,220人(-9人)	転出	11人	死亡	10人
女	2,281人(-8人)				

( )内は、10月末との対比(令和5年11月末現在)